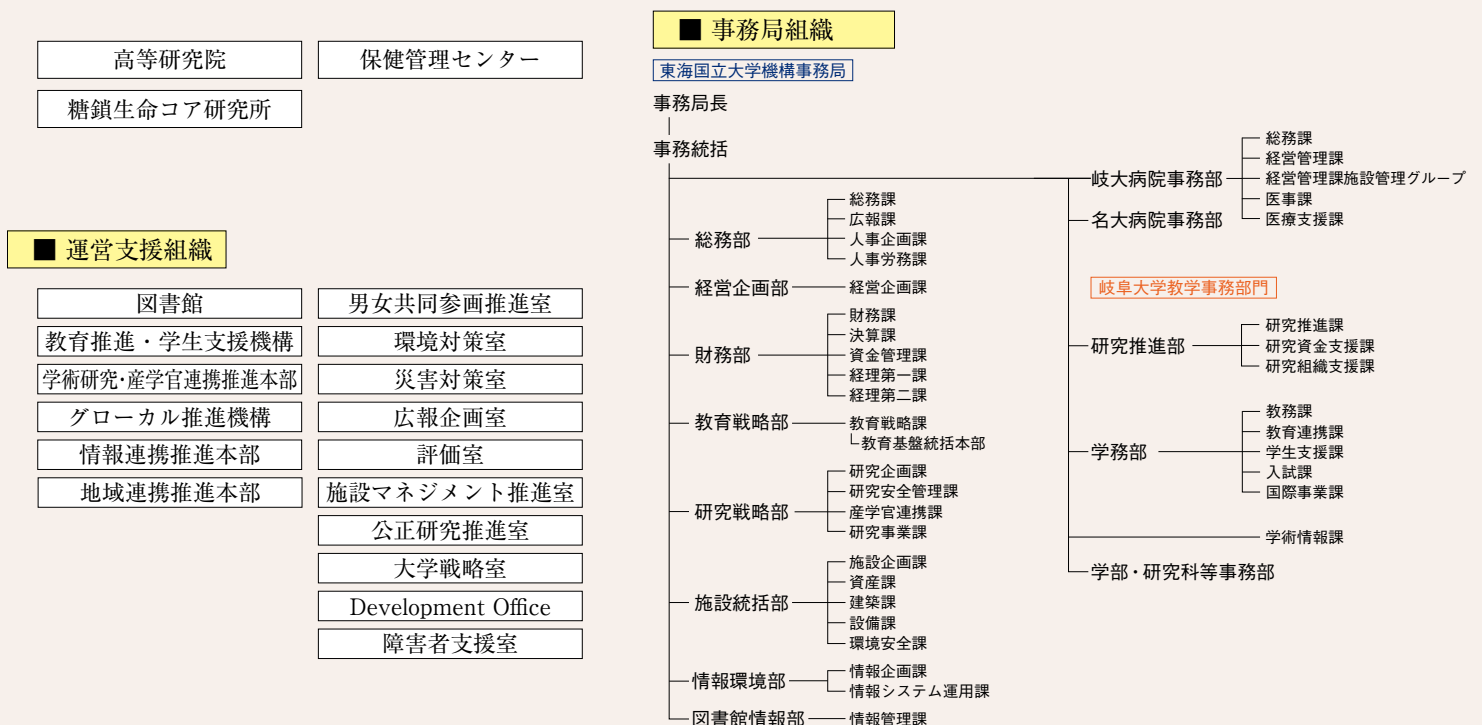
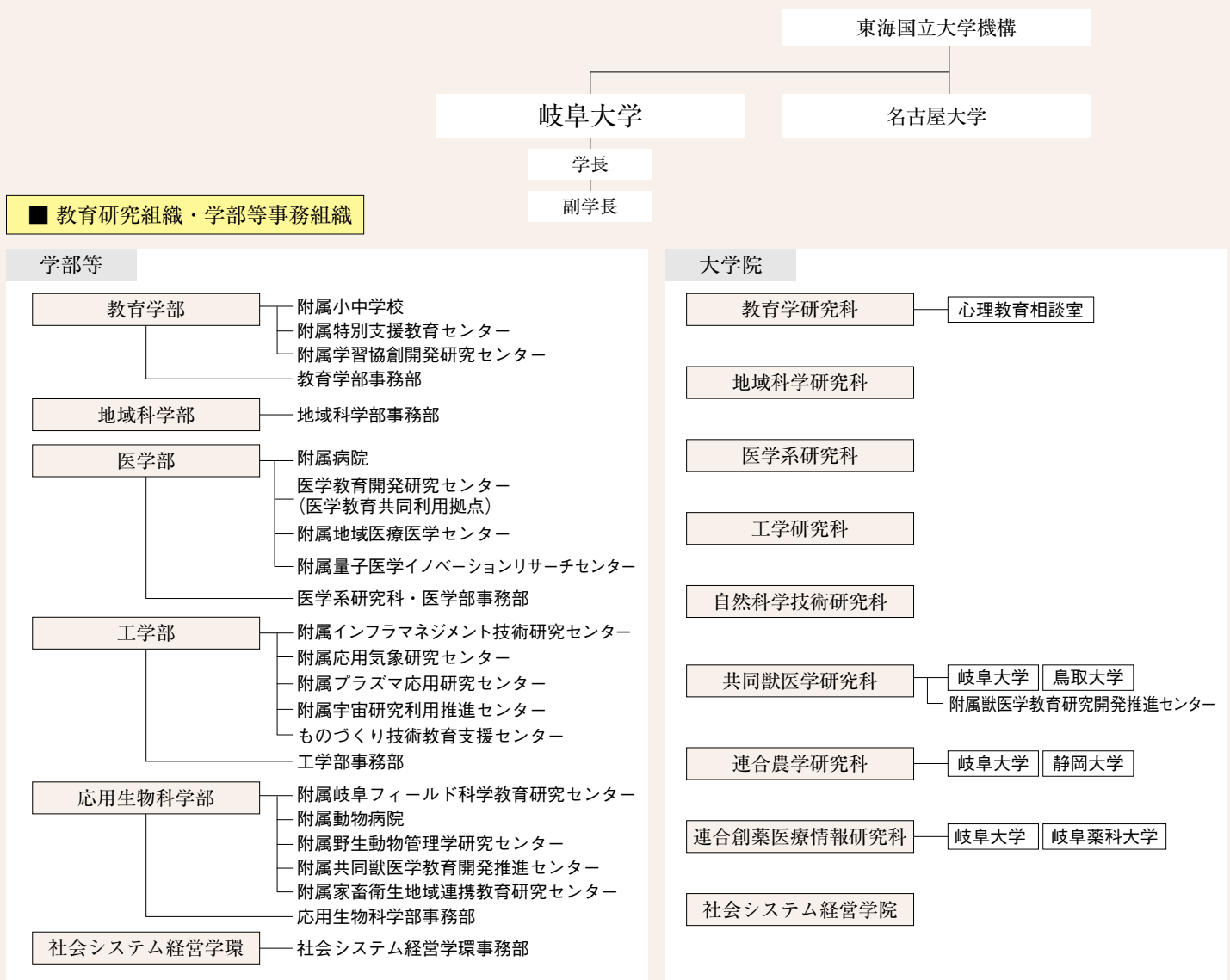




学部等

教育学部 1 課程 12 講座	学校教育教員養成課程	講 座	国語教育, 社会科教育, 数学教育, 理科教育, 音楽教育, 美術教育, 保健体育, 技術教育, 家政教育, 英語教育, 学校教育, 特別支援教育
			附属特別支援教育センター
		附属施設	附属学習協創開発研究センター
			附属小中学校

地域科学部 2 学科 4 講座	地域政策学科	講 座	地域政策, 地域環境
	地域文化学科		地域文化, 地域構造

医 学 部 2 学科	医 学 科	学科目	生理学, 生化学, 人体構造学, 神経構造機能学, 病原体学, 薬理・中毒学, 病理学, 循環器・呼吸器・腎尿路学, 消化器・検査・血液腫瘍学, 内分泌代謝学, 脳神経学, 成育学, 生命倫理・法医学, 臨床遺伝・臨床倫理, 皮膚科学, 免疫応答学, 感覚器医学, 運動器学, 麻酔疼痛制御・救急災害, 画像診断・放射線治療, 精神医学, 地域・産業保健学
	看 護 学 科	講 座	総合基礎科学, 地域生涯発達看護学, 地域健康支援看護学
		附属施設	附属病院
			医学教育開発研究センター（医学教育共同利用拠点）
			附属地域医療医学センター
			附属量子医学イノベーションリサーチセンター

工 学 部 4 学科 8 コース	社会基盤工学科	コース	環境・防災デザイン
	機械工学科		機械, 知能機械
	化学・生命工学科		物質化学, 生命化学
	電気電子・情報工学科		電気電子, 情報, 応用物理
		附属施設	附属インフラマネジメント技術研究センター
			附属応用気象研究センター
			附属プラズマ応用研究センター
			附属宇宙研究利用推進センター
			ものづくり技術教育支援センター

応用生物科学部 4 学科	応用生命化学科		
	食農生命科学科		
	生物圏環境学科		
	共同獣医学科		
		附属施設	附属岐阜フィールド科学教育研究センター
			附属動物病院
			附属野生動物管理学研究センター
			附属共同獣医学教育開発推進センター
			附属家畜衛生地域連携教育研究センター

社会システム 経営学環	
----------------	--



教育学部



地域科学部



医学部 / 同附属病院



工学部 / 応用生物科学部



社会システム経営学環

大学院

教育学研究科	学位課程 専攻	教職実践開発専攻	コース	学校管理職養成, 教育実践開発, 教科指導能力開発
	修士課程	教育臨床心理学専攻		

地域科学研究科	修士課程	地域政策専攻	領域	経済社会, 行政社会, 自然環境
		地域文化専攻		社会生活, 人間文化

医学系研究科	博士課程	医科学専攻	講座	生命原理学	分野	解剖学，生体物理・生理学，分子病態学，神経生理学，薬理病態学，再生機能医学			
				生命秩序学		高次神経形態学，細胞情報学，形態機能病理学，法医学，生命機能分子設計学			
				生命関係学		寄生虫学・感染学，病原体制御学，腫瘍病理学，疫学・予防医学，医学系倫理・社会医学，産業衛生学，医学教育学，医療経済学，システム生物学			
				内科学		消化器内科学，臨床腫瘍学，循環器内科学，呼吸器内科学，血液・感染症内科学，糖尿病内分泌代謝内科学，膠原病・免疫内科学，腎臓内科学，総合診療科・総合内科学			
				外科学		心臓血管外科学，呼吸器外科学，消化器外科・小児外科学，乳腺外科学			
				脳神経科学		脳神経内科学，脳神経外科学，脳病態解析学（連携大学院），精神医学			
				感覚運動医学		整形外科学，リハビリテーション学，皮膚科学，形成外科学，眼科学，耳鼻咽喉科・頭頸部外科学，口腔外科学			
				生体管理医学		麻酔科・疼痛医学，泌尿器科学，救急・災害医学，放射線医学，臨床検査医学，臨床薬理学，臨床病理学			
				生殖・発育医学		小児科学，産科婦人科学			
	修士課程	看護学専攻	領域	看護学教育	分野	専門分野	継続看護学教育	看護学教育	
				総合基礎科学			生命機能学，総合科学		
				地域生涯発達看護学			母性看護学，小児看護学，成人急性期看護学，成人慢性期看護学，老年看護学		
				地域健康支援看護学			地域看護学，精神看護学		
	修士課程	医療者教育学専攻	領域	医療者能力開発学，医療者教育プログラム開発学，医療系倫理・社会医学教育学，総合病態内科学，地域医療教育学，医師育成学					
		寄附講座		心腎呼吸先端医学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会)，地域腫瘍学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会)，地域医療運動器医学講座(関ヶ原町)，関節再建外科学先端医療講座(京セラ株式会社，ジンマー・バイオメット合同会社，スミス・アンド・ネフュー株式会社)，先端画像開発講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会)，低侵襲・がん集学的治療学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会，ミヤリサン製薬株式会社，関ヶ原町，下呂市)，地域医療放射線医学講座(高山赤十字病院)，虐待に関する救急医学講座(岐阜市民病院)，感染症寄附講座(岐阜県)，岐阜県ロコモ予防治療医学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会)，臨床解剖開発学講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会)，先端ゲノム医療開発学講座(中部薬品株式会社)，小児希少難病早期診断・予防医学講座(一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター)，周術期疼痛制御・人材育成講座(岐阜県厚生農業協同組合連合会)，がん先端治療国際地域支援講座(社会医療法人厚生会)，地域共創型飛騨高山医療者教育学講座(高山市)，放射線量子医学研究講座(大垣市民病院)，先端医療小児外科学講座(地方独立行政法人岐阜県総合医療センター)，難治性脈管異常医学講座(ノーベルファーマ株式会社)					
	共同研究講座			ファージバイオロジクス研究講座（アステラス製薬株式会社）					

工学研究科	博士課程	工学専攻		
		岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻		
		岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻		

自然科学技術研究科	修士課程	生命科学・化学専攻	領域	化学・創薬，分子生命科学，食品生命科学
		生物生産環境科学専攻		応用植物科学，応用動物科学，環境生態科学
		環境社会基盤工学専攻		環境社会基盤工学
		物質・ものづくり工学専攻		物質化学，設計生産
		知能理工学専攻		知能機械，知能情報学，応用数学物理
		エネルギー工学専攻		エネルギー変換，電気エネルギー
		岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻		

共同獣医学研究科	博士課程	共同獣医学専攻	講座	基礎獣医科学, 病態・応用獣医科学, 臨床獣医科学
----------	------	---------	----	---------------------------

連合農学研究科	博士課程	生物生産科学専攻		
		生物環境科学専攻		
		生物資源科学専攻		
		岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻		

連合創薬医療情報研究科	博士課程	創薬科学専攻	研究領域	生命分子科学, システム生命工学
		医療情報学専攻	共同研究講座・部門	多段階重合発酵機能性共同研究講座（株式会社日本自然発酵） 白豆杉共同研究部門（株式会社紅豆杉）
			研究領域	生命情報, 生体制御

社会システム経営学院	修士課程		
------------	------	--	--

■ 医学部附属病院

医学部附属病院は、県下唯一の大学医学部附属病院、特定機能病院として先進・高度医療を担い、がん・心筋梗塞・脳卒中・糖尿病・精神疾患の5疾病及び救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療・新興感染症の6事業に積極的に取り組んでおり、都道府県がん診療連携拠点病院、高度救命救急センターをはじめ、難病疾患、肝炎、AIDS、周産期、基幹災害、原子力災害、アレルギー、循環器、脳卒中疾患などの拠点等に指定されている。2019年1月に、岐阜医療圏地域コンソーシアムが設立され、県内の医療発展のため、さまざまな院内外の連携を図るとともに、院内においても診療科の垣根を超えたチーム医療を推進・実施している。さらに2022年4月に感染制御室、医療の質管理室、総合臨床研修部、メディカルスタッフ研修支援センター、2023年1月に総合患者サポートセンター、2024年4月にロボット支援手術センター、2024年6月に脳卒中中心臓病等総合支援センターを新たに設置するなど、より安全で質の高い医療を目指している。

本院はポストコロナ時代に適応した「スマートホスピタル」の実現と「社会と医療のニーズに応える病院」を目指しており、特に安心・安全を基盤とした特定機能病院として、より先進的な医療を提供すると同時に地域に密着した病院としての役割を果たすべく、医療安全、臨床研究の推進、国際的にも活躍できる人材育成、よりよい医療の提供に取り組んでいる。

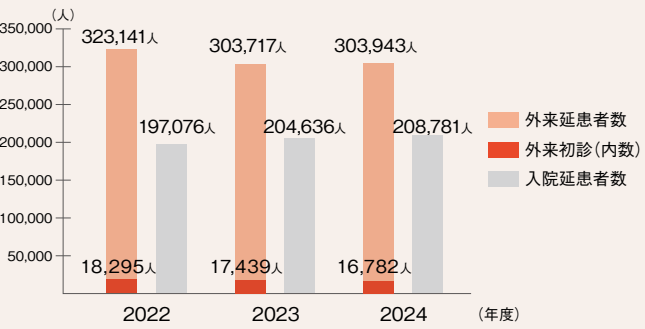


医学部附属病院

患者数 (2024年度)

入院	患者延数	208,781人	外来	初診延患者数	16,782人
	1日平均患者数	572.00人		再診延患者数	303,943人
	病床稼働率	93.16%		計	320,725人
	入院稼働日数	365日		1日平均患者数	1,319.86人
				外来診療日数	243日

患者数の推移



診療科及び病床数

区 分	病床数	区 分	病床数
第1内科	58	眼科	15
血液内科		耳鼻咽喉科	37
循環器内科	25	形成外科	
腎臓内科	5	皮膚科	8
呼吸器内科	20	泌尿器科	22
糖尿病・内分泌代謝内科	20	精神科	37
脳神経内科	16	小児科	22
膠原病・免疫内科・総合診療科	11	放射線科	1
心臓血管外科	20	麻酔科疼痛治療科	1
呼吸器外科	9	歯科口腔外科	5
消化器外科	64	高次救命治療センター	37
乳腺外科	10	ICU	6
産婦人科	30	新生児集中治療部	12
整形外科	45	共通	48
脳神経外科	30	計	614

中央診療施設等		
検査部	生体支援センター	ゲノム疾患・遺伝子診療センター
手術部	がんセンター	ベッドコントロールセンター
放射線部	エイズ対策推進センター	呼吸器センター
材料部	肝疾患診療支援センター	アレルギーセンター
輸血・細胞治療部	リハビリテーション部	国際医療センター
病理部	周産期・生殖医療センター	炎症性腸疾患センター
総合診療部	医療機器センター	難聴児支援センター
医療情報部	高次画像診断センター	ドクタークラーク部
光学医療診療部	新生児集中治療部	栄養管理室
高次救命治療センター	オートプシー・イメージングセンター	ロボット支援手術センター
総合患者サポートセンター	脳卒中・心臓病等総合支援センター	臓器移植支援室

医療安全管理室	医師育成推進センター
薬 剤 部	看護師特定行為研修センター
看 護 部	内視鏡外科手術トレーニングセンター
診療録管理室	メディカルスタッフ研修支援センター
感染制御室	先端医療・臨床研究推進センター
医療の質管理室	臨床倫理室
総合臨床研修部	さわやかサービス推進室

■ 応用生物科学部附属動物病院

応用生物科学部附属動物病院は、獣医学の教育・研究・診療を実践する中部地区で唯一の施設である。近年の診療件数の増加に対応するため、またペットオーナーの求める高度な動物医療を提供するため、2010年4月に診療棟と多目的棟(旧リニアック棟)、2012年4月にMRI-CT棟を増築した。診療棟は個室型の診察室、脳外科手術にも対応できる陽圧手術室、集中治療室などを備え、画像診断装置など最新の医療設備と電子カルテを導入した先進施設である。なお、国立大学では初めてとなる高エネルギー型放射線治療器、MRI棟には磁気共鳴断層装置(MRI)を導入した。さらに、2023年7月には高精度放射線治療が可能な放射線治療システムへ更新した。本院の特色は、伴侶動物及び産業動物を診察する複数の診療科を有していることである。伴侶動物を診療する内科、第一外科、第二外科、腫瘍科、麻酔科、神経科においては東海地区をはじめ近畿、北陸地区の個人病院から紹介を受け年間約11,300件の診療を行っており、産業動物科においては、岐阜地区における産業動物診療の一翼を担っている。



2025年4月1日現在

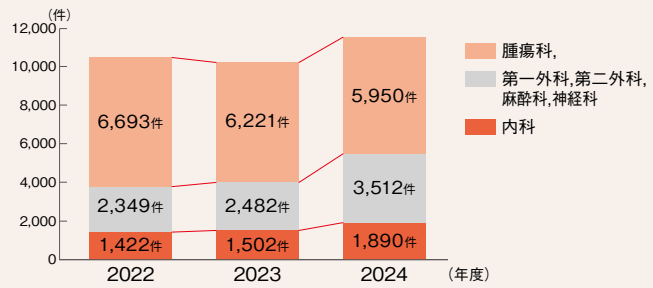
施設及び設備

名称	床面積 (㎡)	主な施設
診療棟	912	1階：診察室(7室)、超音波検査室、処置室、第1検査室、葉室、受付事務室
		2階：陽圧手術室、一般手術室(3手術台)、手術準備室、集中治療室、回復室、仮眠室(2室)
動物病院多目的棟・MRI-CT棟	341	磁気共鳴断層検査室、操作室
動物病院棟(1階)	438	内視鏡・腹腔鏡検査室、歯科口腔外科診療室、X線・画像解析室、第2検査室、病院長室・相談室、動物病院事務室
CT棟	47	X線CT撮影室、操作室
管理棟	260	動物入院室、供血動物室、医局
リニアック棟	400	高精度放射線治療室、休憩室、犬舎
合 計	2,398	

動物種類別の診療件数(実数)

年度	伴侶動物(件数)				産業動物(件数)					総計
	犬	猫	その他	計	牛	馬	豚	鶏・山羊	計	
2022	8,677	1,781	0	10,458	1	0	2	4	7	10,465
2023	8,388	1,814	3	10,205	1	1	0	0	2	10,207
2024	9,265	2,088	1	11,354	1	2	0	0	3	11,357

内科、第一外科・第二外科・麻酔科・神経科、腫瘍科の診療件数(実数)の推移



■ 医学教育共同利用拠点

医学教育開発研究センター

医学教育に貢献できる人材育成と、国内外の医学教育機関との連携・共同研究を推進する全国共同利用施設として2001年に設立された。2010年4月には全国唯一の「医学教育共同利用拠点」として文部科学省から認定され、2025年4月からさらに3年間の拠点継続が承認された。拠点事業として毎年2回開催する「医学教育セミナーとワークショップ」は全国規模の教員養成プログラムとして高く評価されている。また、全国の医学部・医療系教育機関でリーダーとなる人材を育成するプログラムを開講し、修了者を「MEDCフェロー／アソシエイト」として認定している。

教育開発学部門では医療者教育の教育法・プログラム・評価法の開発に取り組み、指導者養成部門では、医療指導者のキャリア支援及び教育力の開発に取り組んでいる。プロフェッショナルリズム教育、アウトカム基盤型医学教育、コンピュータ支援学習、ポートフォリオ評価システム、国際交流と医療英語教育、医療者教育学(修士課程)と医学教育学(博士課程)の大学院教育にも力を入れている。



テューリアル教育



模擬患者実習



医学教育ワークショップ



スキルスラボ実習

■ 保健管理センター

学生及び職員の健康増進，ならびに学生の安全衛生環境保持・改善を図るために，学内の保健計画を立案し，実践している。学生の健康診断の実施と生涯の健康を守るための保健指導，修学支援，救急処置，健康相談，健康啓発活動と，その業務は多彩である。特に，学生相談（メンタルヘルス），障害学生支援，留学生の健康管理の充実を図っている。

また，学生の健康に関する調査・研究を行い，学内の施策提言につなげているほか，県内の各大学と協働する中核を担っている。



■ 図書館

蔵書数

2025年4月1日現在

区 分	図書（冊）			雑誌（種）		
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
図 書 館	529,088	214,844	743,932	9,479	3,862	13,341
医学図書館	83,137	86,565	169,702	1,529	1,804	3,333

ElsevierやSpringer等の電子ジャーナル約7,800タイトル，ネットライブラリー等の電子ブック約24,700タイトル，ScopusやCAS Sci Finder等のデータベースを導入している。



受付カウンター 入館ゲート

開館時間・休館日

区 分	月～金曜日	月～金曜日（試験期間）	土曜日	土曜日（試験期間）	休館日
図 書 館	9:00～19:00*1)	9:00～20:00	12:00～17:00	10:00～18:00	日曜日，祝日，夏季一斉休業日（8.9～17）， 年末年始（12.27～1.4），学休期間の一部土曜日
医学図書館	9:00～19:00*1)		12:00～17:00		日曜日，祝日，夏季一斉休業日（8.9～17）， 年末年始（12.28～1.4）

備考 休館日若しくは閉館時間を変更する場合がある。 *1) 一部平日に短時間開館あり（開館予定表は図書館ホームページにてご確認ください。）

利用状況（2024年度）

区 分			教職員	学生	学外者	計
入館者数（人）	図書館	蔵書スペース他	4,865	106,984	2,308	114,495
		プレゼンルーム＊１)	338			
	医学図書館	3,448	20,771	2,094	26,313	
	計			140,808		
貸出冊数（冊）	図書館	4,514	32,370	621	37,505	
	医学図書館	686	2,735	3	3,424	
	計	5,200	35,105	624	40,929	
文献複写数（件）	図書館	1,015		672	1,687	
	医学図書館	450		1,152	1,602	
	計	1,465		1,824	3,289	

備考 開館日数 図書館：273日，医学図書館：281日

*1) プロジェクターや無線LAN等を備え，グループ学習やプレゼンテーション等の練習が可能な学習支援の場。



本館

■ アーカイブ・コア

アーカイブ・コアは岐阜大学創立70周年記念事業として図書館内に整備され，「PRAETER（プラエテル）」と「FUTURUM（フトゥールム）」の2つのゾーンから構成されている。

収蔵資料の例

教育学部 所蔵資料	世界最古級の印刷物「百万塔」，加納藩小川家甲冑
応用生物科学部 所蔵資料	カイコの解剖模型，農作物害虫図
工学部 所蔵資料	プラズマ CVD装置，フレキシブル太陽電池
医学部・同附属病院 所蔵資料	教育解剖図（丹下 年男作），日本画（守屋 多々志作）
地域科学部 所蔵資料	自治体史，各種行政資料，郷土資料 （所蔵場所：地域情報センター）

備考 上記の他，岐阜県内出土の考古資料等の古文書（90,000点超），写真や絵画等の美術作品（約60点），剥製や卵等の標本（約1,100点），人体解剖図（534点）を保管している。



PRAETER内 剥製標本群